



ハチ公ゆかり
の学会です

2020年5月22日
公益社団法人 農業農村工学会

新型コロナウイルス対策として学会の学生年会費を免除します

ポイント

(公社)農業農村工学会では、新型コロナウイルス感染の収束が見通せない現在、大学生は不安な日々を過ごされているかと思えます。そこで、学会では大学学部生・大学院生への支援として今年の年会費を免除することにしました。既に入会されている学生会員はもとより、これから入会する場合でも今年度は会費無料で、毎月学会誌をお届けします。また、そのほか様々な大学生の支援を全力で行います。

概要

日頃より当学会の活動にご支援頂き、厚く感謝申し上げます。さて、このたびの新型コロナウイルスの感染は、収束の見通しが立ちにくく、様々な面で私たちの社会活動や日常生活に多大な影響を及ぼしています。特に大学学部生・院生は、授業料の軽減などが政府や各大学の支援対策として取り上げられております。そのため、現在当学会では、次代の人材育成と確保を大きな目標の一つとして掲げていることから、すべての学生会員に対して、今年度の年会費を免除することを理事会（会長：京都大学大学院農学研究科長・農学部長 村上章教授）で決定しました。免除（支援）総額は数百万円と想定しています。

1. すべての学生会員（入会希望者含む）への対応

今年度入会希望者を含む下記に示す今年度年会費を免除します。（※PWE誌とは“Paddy and Water Environment”で学会専門の国際ジャーナル誌で、インパクトファクター(IF)は1.264です。）

| | | | |
|---------|--------|--------------|-------------|
| 大学院生年会費 | 5,500円 | 学生会員の論文集購読料 | 4,400円(税込み) |
| 学部生年会費 | 2,500円 | 学生会員のPWE誌購読料 | 4,950円(税込み) |

2. 新たな追加支援

さらに、今年8月開催予定の2020年度大会講演会（大会運営委員長：鹿児島大学農学部 靱井和朗教授、例年1,000名程度参加）は「Web開催」とし、学生が参加する場合も参加費等は免除する計画です。また、大学生支援のために会員となった場合、新刊等図書を購入費を大幅に割引します。農業農村工学ハンドブック、農業農村工学標準用語事典、農業農村工学必携など日々の勉強や公務員等就職対策として非常に人気のある図書で、通常の価格に比べ2割から最大6割引としました。オンライン授業が増え、ステイ・ホームが求められている現在、最新の技術書をじっくり学ぶ機会を積極的に提供します。詳しくは学会ホームページ(<http://www.jsidre.or.jp/>)またはLINEをご覧ください。

問合せ先

大学生のためのLINE

○担当者：(公社)農業農村工学会 調査研究部 中村、宇津木
03-3436-3418 suido@jsidre.or.jp



※学会は2019年創立90周年を迎えました

本資料は、農政クラブ、農林記者会に配付しています。